



幸せになろう。
松山市
MATSUYAMA CITY

令和8年度 松山市職員採用案内



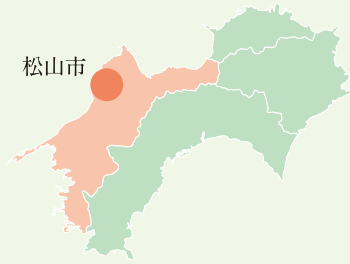
採用HP



LINE



松山の魅力を発信する「松山市ブランディングサイト」では、新スローガン「幸せになろう。」のPR動画や市民インタビューなどたくさんのコンテンツが満載です！



プロフィール

(令和7年4月1日現在)

人口… 495,801人

職員数…… 3,454人



松山市のことを知ろう

① 少子化対策と子育て環境の充実

→ 出会い、結婚、妊娠、出産、育児等のライフステージに応じた支援など

② 交通の利便性向上とまちの賑わい創出

→ 歩いて暮らせるまちづくりを目指した、市駅前広場の整備など

③ 経済の活性化と雇用環境の整備

→ 新しいアート事業で道後温泉地区を活性化など

4つの柱

④ 安全・安心で持続可能なまちづくり

→ 災害への対策や農業・介護の分野でのデジタル化の推進など

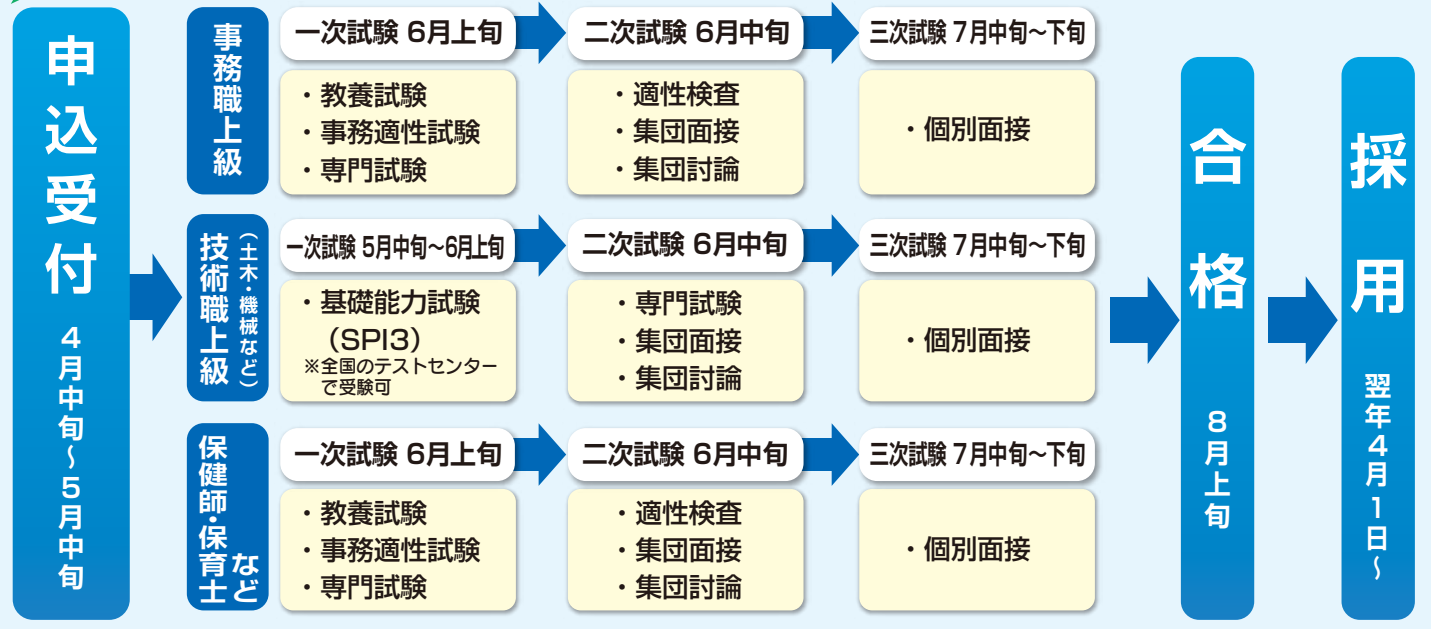


採用試験の特徴

人物としての魅力を重視します。

採用試験スケジュール 前期日程

令和8年度から事務職上級(早期募集枠)を実施!



主な職種

※職種によっては採用試験を行わない年があります。

事務 建築 機械 保健師
土木 電気 化学 保育士

組織図 業務紹介
ブログ・動画

【通年での採用試験】技術職上級(土木、建築、電気、機械、化学、

目指すべき職員像

「現地・現場を大切に、市民目線で考え、
前向きにチャレンジし続ける職員」

職員に求められる意識

改革・改善

できない理由ではなく、
どうすればできるかを考えられる。

共創

「つながる力」で挑戦する。

経営感覚

自治体にも倒産はあり得るという
高いコスト意識

責任感

業務に熱意を持って自発的に
取り組み、最後までやり抜く。

スピード

良いニュースは早く、
悪いニュースはより早く報告する。

誠実・公正

誠実かつ公正で、市民に信頼
される職員となる。

職員に求められる能力

業務遂行能力

業務の目的や目標を正確に把握し、基礎的・応用的知識を持って、業務を正確かつ迅速に
処理する能力。

コミュニケーション能力

市民や職員など組織内外の関係者と良好な人間関係を構築する能力。

政策立案・実施・評価能力

変革期にある地方行政に適応できる幅広い視野を持ち、多様化する市民のニーズを的確に
捉え課題を発見したうえで、効果的な政策を立案・実施する能力。

問題解決能力

発生した問題に対し、正しい認識を持って、原因を調査・分析したうえで、解決策を立案して
実行し、一連の結果を最終的に評価する能力。

行政経営能力

組織の目的や目標を明確に示し、業務を管理・統制する業務管理能力と目標達成のために、
職員の能力や意欲を引き出す人材育成・指導能力。

令和7年度は事務職上級の受験者の約70%が、人物重視の二次試験に進んでいます。

後期日程



事務職 試験区分 (令和8年度) (予定)

事務職上級	21歳~27歳
事務職上級(早期募集枠)	21歳~27歳
事務職初級	17歳~23歳
事務職(障がい者)	17歳~35歳
事務職(実務経験者)	28歳~40歳
事務職(就職氷河期世代)	41歳~59歳

公務員試験
対策不要

採用試験
QA



農業)と獣医師で実施。申込は随時受け付けています!

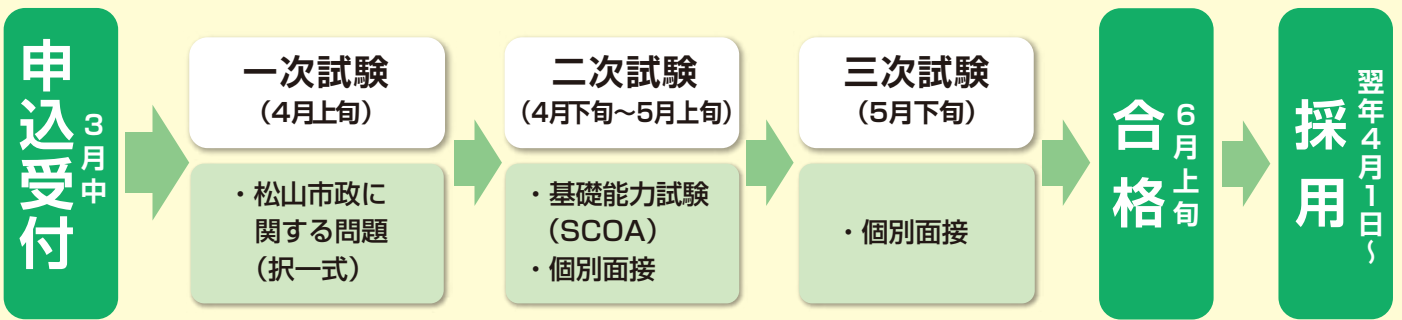
新たに事務職上級（早期募集枠）を設けます！

早期化する就職活動に対応するとともに、多様で、優秀な人材を確保するために、新たな試験区分「事務職上級（早期募集枠）」を設けます。

1次試験は、「広報まつやま」などを出題範囲とする松山市オリジナル問題を出題し、松山市政に興味を持っている方を選考します。法律の知識を問う専門試験などは行いませんので、松山市政に興味があれば、チャレンジしやすい試験です。

新たな試験区分の特徴

- ← 従来の採用試験に比べ、実施時期が約2か月前倒し！
- ← 公務員試験対策は不要！松山市政に興味があれば受験しやすい試験
- ← 6月以降に実施する事務職上級と併願可能！



第一次試験は、松山市政に関する問題を出題！

令和8年度に実施する試験の出題範囲は、「市勢要覧松山2025」と「広報まつやま」(2025年2月1日号～2026年1月15日号)なので、松山市政を知ることが試験対策になります。松山市のことが好き！興味がある！という方は、是非、チャレンジしてください。

市勢要覧 2025



広報まつやま

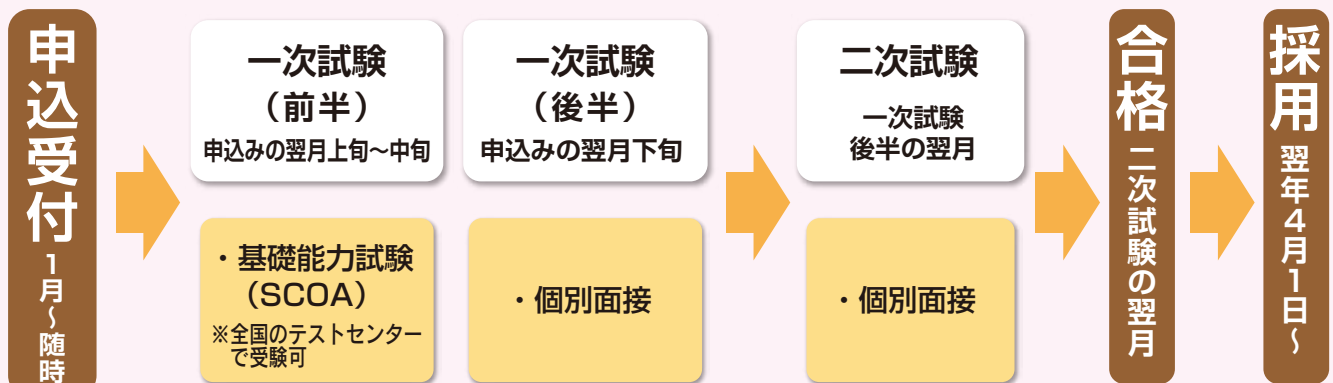


技術職上級の採用試験は全職種を通年で実施します

土木職に加え、建築、電気、機械、化学、農業でも行います。

試験区分の特徴

- ← 受験者の都合の良いタイミングで受験可能
- ← 専門試験、集団面接・集団討論なし
- ← 二次試験制で何度も市役所に来る必要なし



採用試験に合格した後、大学院に進学する場合、修士課程修了後の採用も可能です。大学院では就職活動を気にせずに研究に専念できるなど、進路の選択肢が広がります。

先輩職員からのメッセージ

松山市役所では、多様な職種の職員が活躍しています。また、実務経験者を対象とした採用試験を経て入庁した職員は様々なキャリアを持っています。

事務職

障がい福祉課 主事（事務職）

谷口さん（令和6年度採用）



◎私の仕事・やりがい

障がい福祉課で、身体障害者手帳等の交付業務や障がいのある方への手当支給業務を担当しています。窓口で直接市民の方と接する機会が多く、丁寧に説明し納得していただいた際にいただく「ありがとう」という言葉が日々のやりがいにつながっています。時には厳しい意見をいただくこともあります。その一つひとつが市民の生活につながっていることを強く実感します。

◎松山市職員を志望される皆さんへ

松山市役所では多様な仕事にチャレンジでき、それぞれの仕事の“面白さ”があると思います。「公務員は堅い」というイメージをお持ちかもしれませんが、実際はもっと自由で、チャレンジに満ちた職場です。まずはその一歩を踏み出してみてください。

◎松山市役所を受験した理由

「社会のためになる仕事をしたいけど、その社会とは何か」。その問いを考えた際、それは、その地域に住んでいる「人」そのものという考えに行き着きました。前職で、関西の県庁で勤務していましたが、市役所では、よりダイレクトに市民と接し、自分の仕事の先にいる「人」の顔や生活を感じながら働くことができる点に魅力を感じ、受験しました。

◎松山市へ移住したきっかけ

30代を迎えた頃、「関西という土地しか知らない」「新しい土地でチャレンジしたい」という思いが自分の中にあり、家族と話し合い、移住することを決めました。

たまたま見つけた松山市の移住体感ツアーに参加し、直感的に「あ、ここ悪くないな」と感じました。中核市という自治体としての規模感があり、生活の利便性と自然のバランスが自分には合っているなと思い、ここなら住んでみたいなと思いました。



◎私の仕事・やりがい

現在は高齢者の方の生きがいづくりに関する仕事をしています。これまで、まちづくり推進課や文書法制課、消防局など、さまざまな部署で経験を積んできました。市役所の業務は、市民の方々と距離が近い環境で働けることが魅力だと思います。特にまちづくり推進課では、島しょ部の活性化に向け、住民の方々と対話を重ねながら事業を形にしていたことが印象的でした。地域の思いに寄り添い、達成感を共有できたことは大きな励みになりました。

◎育児休業や部分休業の取得と働き方の変化

第3子が生まれた際、もっと主体的に育児に関わりたいと思い、育児休業を取得しました。子どもの成長を間近で感じられたことは大きな喜びで、育休を取得して本当に良かったと感じています。育休の際は、周りの職員から「ぜひとってください」「応援しています」と前向きな言葉をかけてもらい、安心して取得することができました。現在は夕方1時間早く帰る部分休業制度を活用し、妻と役割分担しながら仕事と育児を両立しています。こうした制度を利用することで、多様な職員が抱える事情への理解が深まり、柔軟な働き方ができることの大切さを実感しています。

◎松山市職員を志望される皆さんへ

松山市役所では、職員一人ひとりのライフステージに寄り添った働き方が可能です。育児休業や部分休業などの制度も、周りの応援のもとで自然に活用することができ、家庭と仕事を両立できる環境が整っています。自分らしい働き方を大切にしながら、地域をより良くしていきたい方にとって、魅力的な職場です！

長寿福祉課 主査（事務職）

吉野さん（平成20年度採用）



道路河川管理課 主任（技師（土木））

松木園 さん（令和6年度採用）



◎松山市役所に転職した理由

前職ではゼネコンの現場監督として全国の現場に携わり、多くの経験を積むことができました。一方、転勤を重ねる中で、生まれ育った松山市に腰を据えて働きたいという思いが次第に強くなりました。これまで培ってきた現場経験を活かしながら、市民の生活に最も近い立場でインフラを支えることができる市役所の仕事に魅力を感じ、転職を決めました。



◎松山市職員の仕事の魅力・職場の雰囲気

道路河川管理課で、道路の維持管理を担当しています。市民の方からの補修要望への対応や現場確認、施工業者との調整などを行っています。デスクワークと現場対応の両方に携わり、市全体のインフラを守るという責任ある仕事に大きなやりがいを感じています。特に、補修に関わった道路について感謝の声をいただいた際、自分の仕事が地域の役に立っていると実感できます。

仕事で分からないことがあれば、先輩や上司が丁寧に指導してくれるため、安心して業務に取り組むことができます。また、若手研修制度も整っており、広い視点からインフラを守る能力が身につくと感じています。職場は風通しが良く、先輩や上司が気さくに接してくださり、困った時はサポートをしてくれるので働きやすい環境です。

◎松山市職員を志望される皆さんへ

松山市役所の仕事は、市民の生活を支えるやりがいのある仕事です。自分が携わった業務が形となって地域に残り、その結果、市民の安全や安心につながっていると実感できます。

松山という大好きな街の未来を支える仕事を一緒にできることを楽しみにしています。

◎松山市の魅力・私の仕事とやりがい

松山市は、田舎すぎず都会すぎず、住みやすさが魅力の街だと思います。温泉やお城など観光スポットが身近にあり、街に住んでいながら旅行気分を味わえます。

市役所では、地域に住む人々の暮らしに直結した仕事ができます。自分の仕事が目に見える形で反映されることで、使命感を持ちやすいです。

現在、公共施設のトイレやエアコンなどの設備を快適に利用できるよう、設計や工事監理を担当しています。設備知識や建設業法など幅広い知識を活用し、自分なりの考えを反映しながら、利用しやすい施設を目指して設計を行っています。その成果が実際の形になる瞬間には大きなやりがいを感じます。また、経験を積むことで、設計や現場がスムーズに進んだときは、素直に嬉しいと感じます。

◎職場の雰囲気

職場には経験豊富な先輩が多く、お互いに知識や考えを共有しながら問題を解決できる雰囲気があります。異動の際には、前の部署で得た知識や人脈を次の部署で活かせたり、部署間のつながりが広がったりすることもあり、この風通しの良さが松山市役所で働く機械技師の魅力だと感じています。



公共建築課 主任（技師（機械））

高品 さん（平成28年度採用）



◎松山市職員を志望される皆さんへ

今、機械職の職員が少ない状況で、チャンスが広がっています。仕事内容は多岐にわたり、浄水場や下水場、ごみ処理場などのプラントの維持管理から公共施設や学校の新築や修繕設計まで、幅広い分野で活躍する場があります。必ず自分に合った場所が見つかると思いますので、ぜひ採用試験を受けて、一緒に働きましょう！

すくすく支援課 保健師

山口さん (令和5年度採用)



◎松山市役所を志望する皆さんへ

松山市役所の保健師の業務は、子どもや高齢者など分野ごとに課が分かれているため、配属された課で担当分野に集中して業務に取り組めます。また、休暇が取得しやすくメリハリのある働き方ができる点も魅力です。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

◎松山市役所を志望した理由

生まれも育ちも愛媛なので、地元の方たちに今までお世話になった分、恩返しができればと思います。松山市を志望しました。また、松山市は中核市で、保健所機能と保健センター機能の両方があり、保健師として様々な分野で活動でき、住民の方と身近に関わることができる点に魅力を感じました。

◎私の仕事内容と職場の雰囲気

現在、すくすく支援課に所属し、母子保健を担当しています。妊婦さんや0歳～6歳のお子さんを対象に、母子健康手帳の交付、妊婦面談、赤ちゃん訪問、幼児健診、育児相談など市民の方と直接関わる業務が中心です。また地区に出向き、健康教室なども開催しているほか、健診結果の処理や各種申請手続きなど事務作業も行っています。

人材育成についてはインストラクター制度があり、身近に相談できる先輩方がいるのは心強いです。また、保健師としての知識や技術を習得する専門研修があり、「いつまでにこれをできるようになる」という具体的な目標を持ってスキルアップができます。職場は多職種の職員が活躍するにぎやかで明るい雰囲気、若手職員が多く、仕事で悩んだときは先輩方にいつでも相談できるので、安心して業務に取り組めます。



◎受験のきっかけ・私の仕事

私は、大学進学のために松山市から離れたことで、改めて松山市で働きたいという気持ちが強くなりました。それは、小さな頃から多くの学びや経験を重ねることができたのは、家族や地域の方々の支えがあったことに気付き、これまでの学びと経験を、大好きな松山市へ還元し、地域に貢献したいと思ったからです。

松山市役所の保育士として働く魅力は、地域に根差した環境の中で、子どもたち一人ひとりの成長を見守ることができることです。ご飯を一人で食べられるようになった、友だちと楽しんで遊んでいるなどの日々の生活や遊びのなかで見せる小さな変化や成長を、保護者や他の先生方と喜び合える瞬間に大きなやりがいを感じます。

◎職場環境

日々の保育の中で感じた子どもとの関わり方の悩みや不安について、研修で学ぶ機会が多くあります。具体的な事例や援助方法を知ること、自分の子どもとの関わりを振り返るきっかけとなり、視野が広がったと感じています。すぐに答えを見つけることは難しいですが、学びを積み重ねながら、より良い保育を目指していける環境が整っています。

職場には幅広い年齢層の職員がいるため、困ったときにはすぐに相談できる環境があります。皆さん気さくで温かい雰囲気の中で働いており、そのおかげで保育についての意見や考えを伝えやすく、話し合いも円滑に行えています。こうした関係性があることで安心して働くことができる職場だと感じています。

◎松山市職員を志望される皆さんへ

松山市役所の仕事は、市民一人ひとりの暮らしに寄り添い、日常を支える責任ある仕事です。その分、やりがいや達成感も大きく、自分自身の成長にもつながると思います。自分らしさを大切にしながら、松山市をより良くしていく仲間として一緒に働きましょう。

中須賀保育園 保育士

京口さん (令和7年度採用)

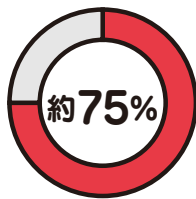


ワークライフバランスを
確保しやすい！



年間休日
120日以上

土日、祝日、年末年始
(12月29日から翌年の
1月3日まで)は休みで
す。年間120日以上！



有給休暇の平均取得数
「約15日」

年次有給休暇は年20日付与
され、平均約15日取得！
さらに、夏季休暇は年5日付与！



平均残業時間「月13.3時間」

時間外勤務は毎年減少しており、
令和6年度は平均13.3時間/月！

➡ 仕事と私生活の両方を充実させやすい
環境が整っています。

安心して子育てができる！

約96%



男性の育児休業取得率
「約96%」

育児休業は、こどもが3歳になる
まで取得できます。女性は
100%取得、男性は約96%が
取得しており、子育てに対する理
解が大きい職場です。

小学校卒業まで使える



小学校卒業まで使える
「部分休暇」

松山市独自の「子育て部分休
暇」制度により、こどもが小学
校を卒業するまで時短勤務が
可能です。

➡ 様々な事情を抱える職員に対して
サポートあり。

そのほかの福利厚生についてはコチラ▶



学生のもやもや

市役所（公務員）の
採用情報って
どこに出ているか
分かりにくい。

表面的な情報しか
載ってなくて、
本当のところ
どうなの？って思う。

どんな職種があるの？
公務員試験対策が
必要なんでしょう？

■その悩み、「松山市職員採用情報サイト」で
解決します！



公務員採用の「モヤモヤ」を
解決する情報プラットフォーム

- ✓ 「職員・組織・職種」、「福利厚生」、「待遇・勤務条件」
などはもちろん掲載！
- ✓ 給与など説明会等で聞きにくいけど、気になる情報も
ディープに解説しています。
- ✓ 職種ごとの動画やインタビューが掲載されていて、
気軽に情報収集できます。
採用試験の中身についても徹底解説しています。

まずは、二次元コードでアクセスを！



- 松山市役所の仕事は、大きな社会課題を解決しようとするようなものから、目の前の業務をコツコツ積み上げていくものまで、様々な種類があります。あなたに合う仕事が見つかります。
- 勤務地は松山市内で、自宅の近くで働くこともできます。子育て、介護など、様々な事情を抱えながらも安心して働き続けられる環境です！
- あなたに合う仕事、働き方、仲間をきっと見つけられます！



松山市役所 総務部人事課 〒790-8571 愛媛県松山市二番町四丁目7番地2
TEL 089-948-6940 FAX 089-934-9205 E-mail jinji@city.matsuyama.ehime.jp
https://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/kakukaichiran/soumubu/jinjika.html